

企業内法務実務家との交流会



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



国際企業法務協会



経営法友会

2020 12/13

@ZOOM

参加費用：無料

- 北海道大学法科大学院は、国際企業法務協会、経営法友会と共同企画で学生と企業内で法務実務の分野で活躍されているメンバーと交流するイベントを企画しました。本企画は、企業内法務ではどのような業務をしているのか、法律などの学びが企業でどう活きるのかといったことを広く学生の皆様に知ってもらうことを目的としております。去年は大学に集まって開催しておりましたが今年はZOOMを使ってプレゼンし、適宜学生から質問を募ります。あらゆる疑問に企業の法務担当者がお答えします！
- 在学生・修了生を問いません。またいずれの大学からも参加できます！
- 参加予定企業：サツドラホールディングス、双日、石原産業、花王、ADEKA、セガサミーホールディングス、さくらインターネット

企業内法務に関するあらゆる疑問にお答えします！

「法務の仕事はどんなことをしているの？」

「法律事務所とインハウスの違いは（仕事・処遇・働き方）？」

「将来のキャリアは？」 「英語はどの程度必要？」

「法務部で働くうえで法曹資格は必須？」 などなど

——現役の企業内法務実務家が皆さんの疑問に答えます！

当日の流れ 2020年12月13日（日）

12:50 ZOOM Open

13:00 開会あいさつ（北海道大学法科大学院・企業側）

13:10 - 13:50 セッション1（例：法務の一日、企業法務と在宅勤務）

13:50 休憩

14:00 - 14:40 セッション2

（例：学びがどう企業で活きるか、企業と弁護士の付き合い方）

14:40 閉会あいさつ

*セッション1・2に関しては若干トークテーマの変更の可能性がございますが、ご了承下さい。

学んだ法律を生かせる場が、ここにあります！

2018年9月にはじめて北海道大学法科大学院で開催された交流会では、学部・大学院の垣根を越えて、多くの学生と企業内法務担当者が集まりました。質疑応答が行われ、懇親会も大いに盛り上がりました。以下は、参加者の感想です。



- 現場で働く社会人のリアルな声が聞けた。
- さまざまな職種の方が参加して下さり、いろいろなお話が聞けてよかった。
- 企業内での法務の役割や業務内容が自分の中ではっきりした。

参加申込み【受付期間】

●参加を希望される方は、**12月8日（火）**までにお申込みフォームからご登録下さい。申込みにあたっては、所属校・組織（法科大学院・法学部、その他学部、在学生／修了生の別・学年）及び氏名、ご連絡先をご登録下さい。参加費無料です。第1回（11/29）、第3回（12/24）がございますので、他の日程でもご希望の方は併せて下記お申込みフォームよりお申込み下さい。

●参加希望者多数の場合は先着順となる場合がありますので、お早目にお申込み下さい。ご不明の点などがございましたら、遠慮なくお問い合わせ下さい。

➤ 申込みフォームはこちら

<https://s.cnz.jp/sv/p2a3/TwEtFBph>

■お問い合わせ：経営法友会事務局 keieihoyukai@shojihomu.or.jp



<https://www.inca.gr.jp/>

●国際企業法務協会は1988年に経営法友会の外資系企業分科会が分離独立して設立されました。現在までに外資に限らず国内外の様々な企業の法務部門の参加を得て30年以上の活動の歴史を有しています。

●国際企業法務の諸問題につき調査研究・情報交換を行い、国際企業法務の健全な発展を目指すとともに、相互の親睦・知識の増進を図ることを目的としています。会員各社からは、新入社員から役員レベルまでの幅広い層の方々に活動企画や実施に参画してもらい、それらを通じた人脈作り、気軽に交流できる場作りにも貢献できていると自負しています。

The Association of
Corporate Legal Departments

経営法友会

<https://www.keieihoyukai.jp/>

●経営法友会は1971年に「企業法務実務担当者の交流の場」として発足し、法人単位で、上場・非上場の法務部門の会員組織として48年にわたる活発な活動の結果、現在の会員数は1,250社を超え、特色ある法務専門集団として、その声価を高めています。

●企業法務に関連する法制度、実務上の課題を調査研究するとともに、法制度の周知のための月例会、法務担当者を対象とした各種研修会、会員相互の意見交換等を通じて、実務情報を収集・共有しています。さらに、各官庁、関係団体に対し、実務的見地からの意見交換・提言を行っています。